

デスドラゴン

分類:不死
レベル:25
能力値:
知力:9/3
攻撃:屍竜の爪(拳刃/双) 20(2D)/75(2D)/白兵(物理)/
攻撃:<プレス:土>1 13(2D)/50(2D)/特殊(魔法<火>)/20m
回避:10(2D) 防御:42/21 HP:680 MP:125
行動:15 移動:26

属性:-
識別値:23
筋力:63/21 器用:41/13 敏捷:35/11
感知:12/4 精神:33/11 幸運:17/5

エネミースキル:

《超大型》1:パッシブ。このスキルは[エネミー識別]を行なわなくても取得していることが分かる。あなたのいるエンゲージを封鎖する。この封鎖は飛行状態のキャラクターにも効果がある。《ラミッタへの忠誠》1:パッシブ。ラミッタが同じシーンに登場している時に有効。攻撃の命中判定に+1Dする。

《尖った骨》1:パッシブ。白兵攻撃の命中判定でクリティカルした場合、クリティカルによるダイス追加に加えて、さらにダメージに+20する。

《屍竜の咆哮》1:マイナーアクション。白兵攻撃の命中判定に+1Dする。

《スーパースイング》1:メジャーアクション。至近の単体に白兵攻撃を行なう。その攻撃の命中判定に-1D、ダメージに+20する。1ラウンドに1回使用可能。

《鉄壁の護り》1〔剣街TRPG〕P151〕

《バッドステータス付与:毒(4)》1〔剣街TRPG〕P288〕

《プレス:土》1〔剣街TRPG〕P289〕

行動パターン:

基本的に、ラミッタの《デスドラゴンを呼ぶ》でのみ登場する。

このエネミーの基本的な行動パターンを下記に掲載する。GMは、行動パターンの内容を変更してもかまわないし、行動パターンにない行動をとってもかまわない。

行動パターンA:

ラミッタが同じシーンに登場している場合の行動パターン。

メインプロセスでは、移動は行なわない。

同じエンゲージにPCがいる場合、マイナーアクションで《屍竜の咆哮》、メジャーアクションで《スーパースイング》を使用し、PCひとり攻撃する。

同じエンゲージにPCがいない場合、マイナーアクションで《バッドステータス付与:毒(4)》、メジャーアクションで《プレス:土》を使用し、PCのもっとも多いエンゲージを攻撃する。

ラミッタへの攻撃は、《鉄壁の護り》でカバーを行なう。

行動パターンB:

ラミッタが同じシーンに登場している場合の行動パターン。

メインプロセスでは、同じエンゲージにPCが

いる場合、マイナーアクションで《屍竜の咆哮》、メジャーアクションで《スーパースイング》を使用し、PCひとり攻撃する。

同じエンゲージにPCがいない場合、マイナーアクションで《バッドステータス付与:毒(4)》、メジャーアクションで《プレス:土》を使用し、PCのもっとも多いエンゲージを攻撃する。

解説:血統種。推奨CL5~。異界よりラミッタが召喚した、不死となった竜。身体の大部分がボロボロに腐敗し、瘴気に包まれており、巨大な硬い骨が露出している。

ドロップ品:

2~7 :純血晶〔剣街TRPG〕P199〕

8~10 :純血晶〔剣街TRPG〕P199〕、死竜の爪(10000C)

11~14 :純血晶〔剣街TRPG〕P199〕、死竜の爪(10000C)×2

15~ :純血晶〔剣街TRPG〕P199〕、死竜の瞳(30000C)

PC人数が少ない場合:

PC人数が4人の場合、HPIに-150する。

PC人数が3人の場合、4人の場合に加えてHPIに-150し、《尖った骨》《バッドステータス付与:毒(4)》を削除する。

